

モータドライバシリーズ

・回転モータドライバ

PLL制御 リニアアンプドライバ

・LND-400

- ・3相ホール素子の信号を合成することで疑似正弦波を生成。
- ・トルクリプルの少ない、ノイズレス駆動を実現。
- ・単一電源で使用が可能。
- ・PLL制御回路を内蔵し、基準パルスを入力することによりパルスに同期した回転制御が可能。
- ・外部からのアナログ指令での運転にも対応。
- ・エンコーダ入力によるブレーキ時の逆転防止回路を内蔵し素早い停止を実現。
- ・小型スピンドルモータや中空モータの制御に最適。



※弊社モータとの組み合わせのほか、お客様のご要望に応じて仕様変更可能です。

項目	LND-400 仕様
定格電圧	DC-24V/±10%
定格電流	1A (定常)、3A (最大)
使用回転数範囲	モータ、エンコーダ特性による
エンコーダ部供給電源	DC5V±10%/300mA (最大)
駆動方式	ホール素子アンプによる疑似正弦波リニア駆動
回転数制御	パルス入力 または アナログ入力

ブロック図

